

新年度予算は58億増 本市財政に一定の目途

本市の財政健全化は順調に推移している

◆集中改革3年間の効果

全体	376事業
全体効果	▽58.1億
定員	▽119人

◆令和4年度の改革効果目標

全体	119事業
全体効果	▽13.5億
定員	▽55人

最重要課題のひとつ財政健全化に向けた集中改革も4年めとなりました。各指標を考察しても、財政規模から見ても本市財政は順調に改善していると判断します。

◆当初予算総額は3,922億円
前年度比+1.4P 58億増

◆市債の発行額

R3	466億
R4	338億 (▲128億)

◆市債残高

R2	6399億
R3	6392億
R4	6334億 (▲58億)

◆基金残高

R2	50億
R3	107億
R4	109億 (見込)

↓前頁から続く

一般質問は回答も含め60分。他には主に新潟のまちづくりについて問いました。主なテーマ、主旨のみ掲載します。ご興味ある方は是非ご覧ください。

22分後頃にテーマⅡ
42分後頃にテーマⅢ
55分後頃にテーマⅣ



新潟市議会インターネット中継へ

テーマⅡ政令市15周年を迎えて
県都としての政令市新潟とは
市内全体に政令市という
気概が薄れてはいませんか

県都・政令市としての
にいがた2.0とは？
産業の拠点化は
ITだけなの？
花角丸とともに進む
重要性について

テーマⅢ 新潟駅が始まる
拠点性の向上について
拠点整備の千載一遇の
チャンス逃すな
鳥屋野エリア・
白山地区の回遊性向上を
外向きのまちづくりを
交通事業者とともに
再構築すべき
新潟市体育館の閉鎖問題
ミニアリーナの検討を
市役所分館跡地整備
白山エリア一体での検討を

テーマⅣ 公募区長について
西区の課題と今後

新たな西区がスタートします

4月1日より新体制

新たな区長が就任

水野区長が就任
平成29年から5年間、公募区長として西区をけん引いただいた笠原区長がご勇退となり、4月1日より新区長として水野区長が着任となります。

笠原区長は、私が議員となり1期目に2代目の公募区長として着任されました。あれから5年もたったのですね。本当にパワフルで熱く優しい区長でした。多くの区民がそう感じていたのではないのでしょうか。

小針球場跡はどうか

皆さんに慣れ親しんでいた小針球場も昨年間事業者売却され、施設の解体が進んでいます。跡地利用については、開発、造成を経て、新たな1

新工業用地

いよいよ分譲へ
8つの新工業用地のうち西区で造成工事の2地区が今年度分譲開始となります。いよいよ建物の建築が始まります。

小新流通東地区

7.3ヘクタール
令和5年1月分譲予定
●的場流通南地区
10.0ヘクタール
令和4年12月分譲予定

地元悲願の市道が開通へ

西区西地域の交通問題として長年懸案であった曾和上新町線が今年度(令和5年3月予定)開通を目指し整備が進んでいます。この道路が完成すれば、街中の渋滞解消だけでなくパイパス入口の混雑解消にも繋がるものと期待されます。

線引きの見直し

いよいよ始まる
平成23年が最後となった新潟市都市計画区域区分の見直し「見直し」についての方針案が示されました。今後、開発提案の要領や具体的なスケジュールが示されることとなります。見直し方針案には①住居系を中心②店舗などは計画地の立地状況を踏まえたものとする③医療・福祉・教育事業所など④②によらないものは個別に

調整することの3点が示されています。人口減少化なのになぜという意見も聞かれますが、まちを維持していくためにも、将来世代に繋ぐためにも、持続的に発展する新たなまちづくりを進めていく必要があります。現時点でも多くの地域でまちづくりの議論が始まっています。単なる「開発」ではなく、本市にとって本当に必要なものを吟味し、新潟の未来への投資に繋がっていかねばなりません。



西区長 笠原 明夢

5年間のご労苦に感謝して

西区の課題、今後は笠原区長に問う

の目指す姿の実現のため、様々な施策に取り組んできました。主なものとして、区民の健康が基本であるとの考えから健康寿命の延伸に取り組んだほか、地域の茶の間などを充実させました。子育て支援では、LINEを活用して情報発信を強化し不安解消に努め、また地域防災力強化のため、避難マップを住民参加型で作成したほか、備蓄物資を各避難所への分散配置も進めています。



田村 要介 (新選)

また、特産農産物の知名度アップと消費拡大を推進し農業振興を図ったほか、海岸部の飛砂対策として人口砂丘の整備や防止柵の新設・更新を行い効果が形になって表れてきています。

私としては微力ながらも西区の課題のいくつかは解決できたのではないかと感じていますが、狭い道路や坂が多いといった西区の特徴に合わせた除雪対策の強化など、解決すべき課題がありますので、しっかりと次期区長に引継いでいきます(議場拍手)

116号バイパス
複線延伸と中央環状道路の
結節を活かす
国の直轄事業である
国道116号西道路バイパスの複線化に対する用地取得費として今年度予算1.9億円が計上されました。事業化3年目となり順調に前進しています。この道路は将来中央環状道路とバイパスとして結節する予定となります。この新規インフラ整備の事業効果を最大に引き出すことが鍵と考えます。

**新新潟市議会議員田村要介
かなめ通信第21号**

発行
新潟市議会議員 田村要介
事務所
〒950-2162
新潟市西区五ノ嵐中島4-23-8
TEL 025-378-0592
FAX 025-378-0598

*ご不明な点は事務所までご連絡ください。
*この市政報告書は政務活動費を使用しております

お困りごと
お気軽にご相談ください